

GAGGENAU

取扱説明書

ビルトイン冷凍庫

RF 411

RF 461

RF 463

RF 471

GAGGENAU

目次

安全上のご注意	2	ウォーターフィルターについて	13
警告	3	庫内レイアウトの変更	14
注意	4	電源の切り方	15
設置・接続の注意事項	5	自動霜取り	15
各部の名称	6	お手入れについて	16
コントロールパネル	7	においが気になる時	17
電源を入れる	8	庫内灯	17
言語設定	8	省エネのコツ	17
温度単位設定	8	運転音・雑音について	17
温度設定	8	故障かなと思ったら	18
設定モード	9	アフターサービスについて	20
バケーションモード	9	保証期間について	20
レストモード	10	補修用性能部品	20
省エネモード	10	長期使用家電安全対策	20
アラーム機能	10	仕様	21
ドアアラーム	10	設置について	21
温度アラーム	10	廃棄についてのご注意	21
食品を保存、及び冷凍する際の注意事項	11		
スーパーフリージング	11		
アイスメーカー	12		
アイス・アンド・ウォーターディスペンサー	12		

安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。

「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。



警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認してください。</p> <p>損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止してください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないでください。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置してください。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続してください。</p> <p>コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行ってください。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないでください。</p> <p>異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>修理の場合はお買い求め先にご相談ください。</p>	 <p>定格を守ってご使用ください。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないでください。</p> <p>電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにしてください。</p> <p>お子様の中に入り込まないようご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷凍庫の電源を切ってから行ってください。</p> <p>注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼下さい。</p>	 <p>冷凍庫に登ったり、扉や庫内のシェルフにぶらさがったりしないでください。</p> <p>けがをしたり、冷凍庫が損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止めください。</p> <p>損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む</p> <p>上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いてください。</p> <p>電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>冷凍庫の上に物を置かないでください。</p> <p>ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>
 <p>冷凍庫の作動中、アイスメーカーの氷放出部やその周辺には触れないでください。</p>	

⚠ 注意

	<p>ドアを開けると冷凍庫の吊元側とドアの隙間が大きく開きます。</p> <p>ドアを閉める際は、冷凍庫とドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。</p> <p>はさまれるとケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>濡れた手、または湿った手で作動中の冷凍庫の冷表面に触らないでください。</p> <p>皮膚がはり付いて取れなくなり、凍傷になる恐れがあります。</p>	
	<p>一度完全に解凍した食品を再び冷凍しないでください。</p>	
	<p>プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。</p> <p>感電やショート、または発火する場合があります。</p>	
	<p>食品の保存期間には、鮮度や品質、庫内温度等とさまざまな関連があります。</p> <p>食品メーカーの保存についての指示や、賞味期限に注意してください。</p>	

使用目的

この機器は以下の用途でお使いください。

- 冷凍した食品の保存
- 食品の冷凍
- 製氷

製品の廃棄処分について

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外しシェルフは付けたままにして、お子様が中に入り込んだり閉じ込められたりすることのないようご注意ください。

設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。

本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず保管してください。

設置の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器を以下の場所に設置しないで下さい。		
- 屋外		
- 水気のある場所		
- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所		

設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13℃から43℃です。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁にしっかりと固定してください。

設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

各機器の最大重量

- RF 411 701 : 300kg
- RF 461 701 : 401kg
- RF 471 701 : 483kg
- RF 463 703 : 401kg

電源接続時の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行って下さい。		
感電を防ぐために		
- プラグはアース付きコンセントに接続して下さい。		
- アース端子を取り外さないで下さい。		
- アダプターを使用しないで下さい。		
- 延長コードを使用しないで下さい。		
これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。		
機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼下さい。		

- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

給水接続時の注意事項

アイスメーカーを作動させるには、水道設備に接続する必要があります。水圧範囲は、25～120psi(1.72～8.25bar)です。

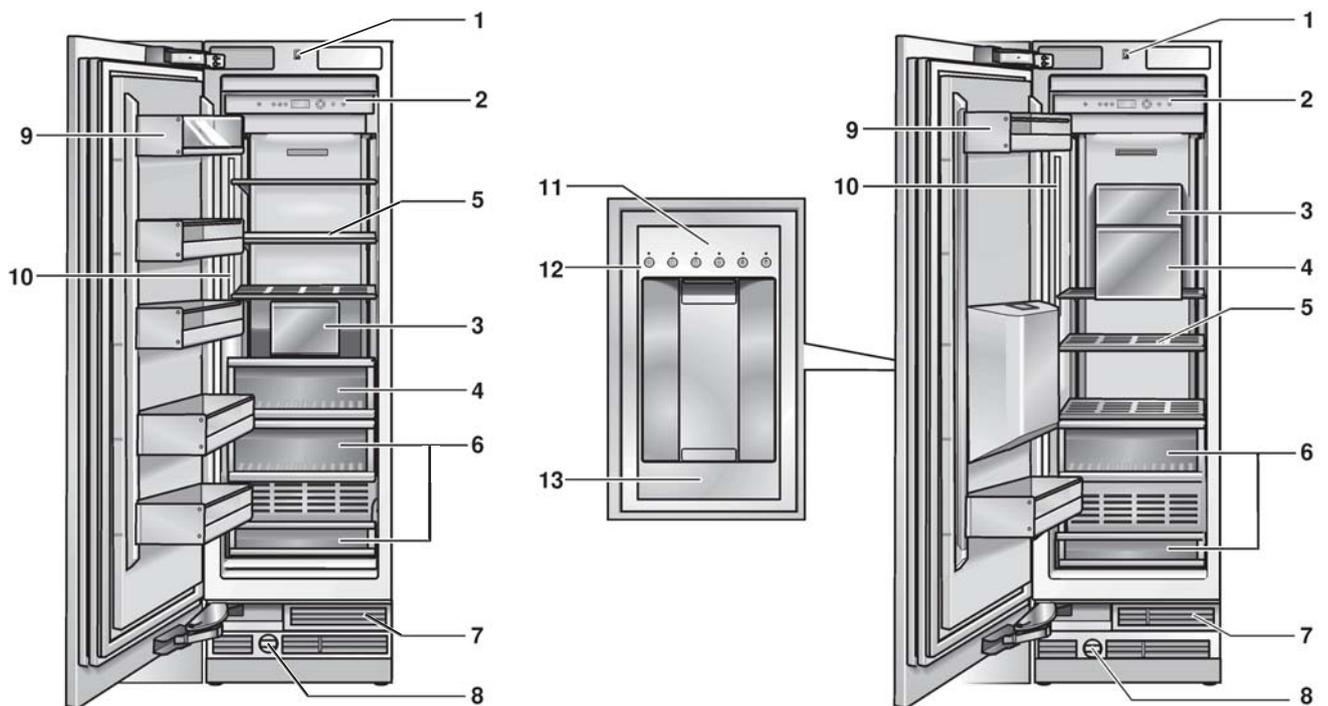
水道設備の設置及び水道への接続の際は必ずお住まいの地域の法令を遵守してください。

機器に接続する水道管には必ず個別に給水栓を取り付けてください。

止水栓を隠ぺいして設置しないでください。止水栓は機器に隣接するキャビネット内、もしくは手の届きやすい所に設置してください。

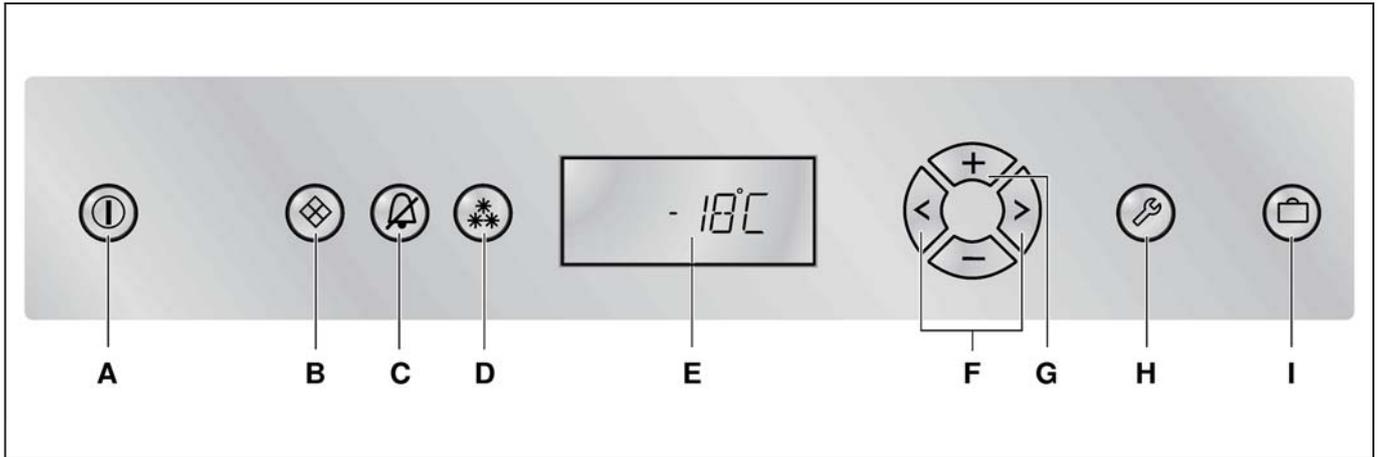
各部の名称

この取扱説明書は複数のモデル共通です。モデルにより、図と多少異なる場合があります。



- 1 庫内灯スイッチ
- 2 コントロールパネル
- 3 アイスメーカー
- 4 アイスストッカー
- 5 シェルフ
- 6 引き出しストッカー
- 7 給排気口
- 8 ウォーターフィルター
- 9 ドアラック
- 10 庫内灯(LED)
- 11 アイス&ウォーターディスペンサー (RF463のみ)
- 12 アイス&ウォーターディスペンサー用コントロールパネル(RF463のみ)
- 13 ウォータードリフトレイ(RF463のみ)

コントロールパネル



A 電源ボタン ①

機器の電源を入切します。

⚠ 警告!

電源ボタンでスイッチを切っても、機器が電源と絶縁しているわけではありません。

B アイスメーカー 入/切ボタン ②

アイスメーカーのスイッチを入切します。
P.12「アイスメーカー」をご覧ください。

C アラーム停止ボタン ③

アラームを停止することができます。
P.10「アラーム機能」をご覧ください。

D スーパーフリージング 入/切ボタン ④

スーパーフリージング機能を入切します。
P.11「スーパーフリージング」をご覧ください。

ディスプレイ上には設定温度が表示されます。
作動中の機能はマークで表示されます。
例えばスーパーフリージングは「SUPER *」と表示されます。

E ディスプレイ

設定モードにするとディスプレイ上にメニューや設定したオプションが表示されます。P.9「設定モード」をご覧ください。

F セッティングボタン <>

設定モードでメニューの選択に使用します。
P.9「設定モード」をご覧ください。

G セッティングボタン +/-

各メニューで文字、または数値の選択に使用します。
P.9「設定モード」をご覧ください。

表示されている温度も+ ーボタンで変更することができます。P.9「温度設定方法」をご覧ください。

H 設定ボタン ⑤

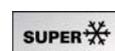
設定モードの開始、または終了するのに使用します。
設定ボタンで設定モードを終了すると、変更した設定内容が保存されます。

I バケーションモード ⑥

バケーションモードの入切に使用します。
P.9「バケーションモード」をご覧ください。

i 設定モードの「トーンメニュー」が「ON」に設定されている場合は、各ボタンを押すと確認音が鳴ります

ディスプレイに表示される 各シンボルの意味



スーパーフリージング機能作動中。
P.11をご覧ください。



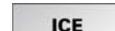
バケーションモード作動中。
P.9をご覧ください。



設定モードのオプション設定画面。P.9をご覧ください。



アラーム表示。一緒に表示される警告メッセージをご確認下さい。P.10をご覧ください



アイスメーカーのスイッチが入っている時に表示されます。P.12をご覧ください。



フィルターの交換時期が近くなった時に表示されます。P.13をご覧ください。

アイス&ウォーターディスペンサー コントロールパネル



ウォーターディスペンサーボタン



キューブアイスディスペンサーボタン



クラッシュアイスディスペンサーボタン



チャイルドロック
3秒間長押しすると、ロックもしくは解除され
ます。



暗めの照明 ON/OFFボタン



照明 ON/OFFボタン

電源の入れ方

□ 電源ボタン ①を押してください。

機器のスイッチを入れると機器は冷凍を開始します。
ドアが開いている時は、庫内のライトが点灯します。

i ドアを閉める際、冷凍庫のドアの隙間に手や指を
挟まれない様に注意して下さい。
また、けがをする恐れがある為、お子様が冷凍
庫のドアに登ったり、遊んだりしないようにしてく
ださい。

i 出荷時に設定された温度を変更する場合は、「P.9温
度設定方法」をご覧ください。

出荷時に設定された温度に到達するのに数時間か
かります。それまで庫内には何も入れないでください。

i 初めてアイスメーカーを作動させた時は、最初に作ら
れた氷は使用しないでください。

また、初めてアイスメーカーのスイッチを入れて24時
間以内の氷も使用しないでください。

言語設定

ディスプレイに表示される言語は、「設定ボタンH」と「< >
ボタンF」で変更することができます。

変更方法:

1. 設定ボタン を押してください。
2. Fの< >ボタンの<または>を言語設定が表示され
るまで押してください。
3. Fの+ - ボタンを希望する言語が表示されるまで押し
てください。
4. 希望する言語が表示されたら、設定ボタン を押して
設定を保存してください。

温度単位設定

温度は華氏(°F)または摂氏(°C)で表示することができま
す。

1. 設定ボタン を押してください。
ディスプレイに工場出荷時に設定された「温度単位」が
表示されます。
2. Fボタンの+または-を押して華氏(°F)あるいは摂氏
(°C)を選んでください。
3. 設定ボタン を押して設定を保存してください。

温度設定

庫内温度は、-14°Cから-23°Cの間で設定することができ
ます。通常は-18°Cに設定することをおすすめします。

1. <または> ボタンを押して設定モードにしてください。
ディスプレイ左上に「FREEZER」というシンボルが表示さ
れます。
2. + または - ボタンを押してお好みの温度を設定してく
ださい。

設定モード

機器のいくつかの機能はお好みで設定が可能です。
設定の変更は設定モードで行います。

設定モード開始方法

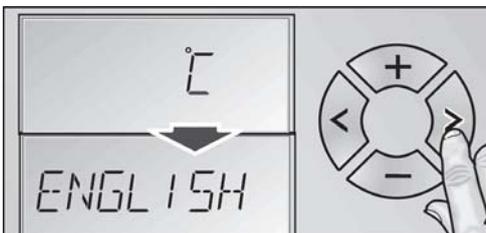
- 設定ボタン  を押して下さい。

ディスプレイに最初のメニュー(温度単位の設定)が表示されます。

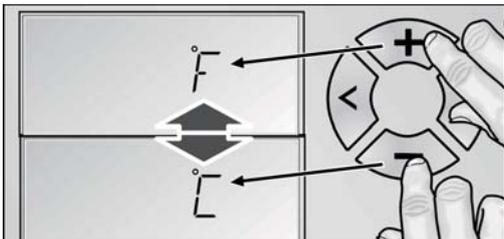


次のメニューに切り替える方法

1. 設定ボタンを押してください。
2. < または > ボタンを押してください。ディスプレイに次のメニューとその時点での設定が表示されます。



3. + または - ボタンを押してください。



4. 設定の変更は < または > ボタンで次のメニューを選択した時点で保存されます。

設定モード終了方法

- 設定ボタンを押して下さい。設定の変更内容は全て保存されます。

 20秒間、ボタンが押されないと、設定モードは自動的に終了します。その際、設定の変更内容は全て保存されます。

その後ディスプレイは通常画面に戻り、設定温度が表示されます。

設定モードで変更可能なメニュー

メニュー	選択肢
温度単位	°C (摂氏)
	°F (華氏)
言語	英語
	フランス語
	スペイン語
トーン(ボタンの確認音)	On (オン)
	Off (オフ)
省エネモード (エコ機能)	On (オン)
	Off (オフ)

バケーションモード

長期間不在にする時などに、機器の消費電力を抑えることができます。

バケーションモードを起動すると:

- エコ機能が起動します。
- 庫内のライトが消灯します。
- スーパーフリージング機能が停止します。(作動中の場合)

バケーションモードを起動する方法

- バケーションモードボタン  を押してください。
ディスプレイに「VACATION」というシンボルが表示されます。
また、設定された温度に代わり、工場であらかじめセットされた温度が表示されます。

バケーションモードを終了する方法

- バケーションモードボタン  を再度押してください。
バケーションモードを起動する前の設定と設定温度に戻ります。

レストモード

レストモードを起動すると:

- アイスメーカーがオフになります。
- ボタンを押した時に鳴る確認音がオフになります。
- 庫内灯が消灯します。
- ディスプレイのメッセージ表示がオフになります。
- ディスプレイのバックライトの明るさが抑えられます。
- ボタンのロックがオフになります。

レストモードの開始

1. 特殊機能ボタン(⊕)を押した万の状態、バケーションボタン(⊖)を押してください。
2. 特殊機能ボタン(⊕)を3秒押し続けてください。ディスプレイに“VACATION”というシンボルが点滅し、“RESTMODE”が表示されます。

レストモードの終了

バケーションボタン(⊖)を押してください。
レストモードを起動する前の設定に戻ります。

エコモード

エコ機能(Eco)を作動させると、機器は省エネモードに切り替わります。

工場で温度設定がされているエコ機能を使うと、電気使用量をより一層節約することができます。
ディスプレイのバックライトの消費電力も抑えられます。
設定モードのエコ機能で設定可能です。

エコモードの開始

1. 設定ボタン(⊙)を押してください。
2. “ECO MODE” と表示されるまで > ボタンを押してください。現在の設定「OFF」が表示されます。
3. 設定を変更するために + ボタンを押してください。
4. 設定ボタン(⊙)を再度押して設定を保存してください。ディスプレイに“ECO” と表示されます。

エコモードの終了

1. 設定ボタン(⊙)を押してください。
2. “ECO MODE” と表示されるまで > ボタンを押してください。現在の設定「ON」が表示されます。
3. 設定をリセットするために - ボタンを押してください。
4. 設定ボタン(⊙)を押して設定を保存してください。

アラーム機能

ドアアラーム

3分以上ドアが開いていると、アラーム音が鳴ります。
ドアをきちんと閉めてください。
警告メッセージの表示が消えます。

温度アラーム

冷凍庫内の温度が上昇し、冷凍食品がとけてしまう危険性がある場合は温度アラームが作動します。

ディスプレイ上で温度の表示が点滅するとともに、“ALARM”というシンボルが表示されます。

アラームボタン(⊙)を押すと、ディスプレイに温度アラーム作動中に測定された最高温度が数秒間表示されます。

その後この表示は消え、設定温度が表示されます。

原因:

- 機器のスイッチを入れた時
- 大量の生鮮食品を庫内に入れた時
- 冷凍庫のドアを長時間開け放した時

温度アラームが作動した原因を突き止めてください。

i 再びある一定の温度に到達すると、“ALARM”というシンボルの表示は消え、シグナル音が止まります。

アラーム音を止める

アラームボタン(⊙)を押して「警告」を解除してください。

食品を保存、及び冷凍する際の注意事項



注意



解凍中の、もしくは完全に解凍した食品を、再び冷凍しないでください。

食品は冷凍する前に湯通しするか、または火に通すようにしてください。

冷凍食品を、記載されている保存期間を超えて保存しないようにしてください。

冷凍食品を購入する際の注意点：

- 包装等に損傷はないかチェックしてください。
- 賞味期限をチェックしてください。
- 食料品店で-18℃以下で保存されている必要があります。
-18℃以上で保存されていた食品は、保存できる期間が短くなる場合があります。

上手な冷凍方法：

- 新鮮で傷みのない食品だけを冷凍してください。
- 風味が落ちたり、乾燥したりするのを防ぐために密閉容器に入れてください。
- 食品は素早く冷凍庫へ入れるようにしてください。

食品の上手な梱包方法：

- 食品をラップで包んでください。
- 中の空気をしっかりと抜いてください。
- ラップにテープ等を貼って封をしてください。
- 食品名と日付を書いたラベルをラップに貼っておくと便利です。

上手な解凍方法：

- 室温で解凍する。
- 冷蔵庫内で解凍する。
- 電気オーブンで解凍する。
- 電子レンジで解凍する。

スーパーフリージング

この機能を使うと、庫内温度をマイナス30℃まで下げることができます。

食品を冷凍庫に入れる4～6時間前に、この機能のスイッチを入れておいてください。

冷凍庫の容量いっぱいに入食品を入れる場合は、24時間前からスイッチを入れておいてください。

開始方法

特殊機能ボタン \odot を押してください。

“SUPER \star ” というシンボルと設定温度がディスプレイに表示されます。



終了方法

特殊機能ボタン \odot を再度押してください。

i 約2日半経過すると、自動的にスーパーフリージングの作動前の設定温度に戻ります。

アイスメーカー

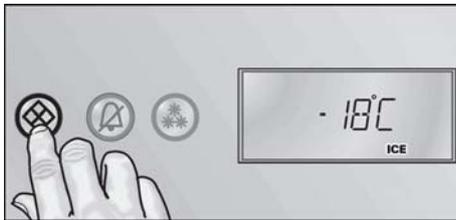
アイスメーカーでは、キューブ状の氷を作る事ができます。

製氷が可能な温度に達するとただちにキューブ状の氷を作り始めます。
アイスストッカーが満杯になると、自動的に製氷が止まります。

i アイスメーカーが損傷、または故障する恐れがありますので、急速に冷凍する目的で、飲み物のボトルや食品を入れしないでください。

アイスメーカーのスイッチを入れる：

1. アイスメーカーの下にアイスストッカーがあり、しっかりと奥まで挿入されているかを確認してください。
2. コントロールパネルのアイスメーカー 入/切ボタンを押してください。ディスプレイに「ICE」というシンボルが表示されます。



i 衛生上の理由により、アイスメーカーを初めてお使いになる際は、最初に製氷された氷(30~40個)は使用しないでください。

アイスメーカーのスイッチを切る：

i 必ずアイスメーカーのスイッチを切る数時間前に、水道の給水栓を閉じておいてください。

1. コントロールパネルのアイスメーカー 入/切ボタンを押してください。
2. アイスストッカーを取り出し、氷を出して空にしてから、再びケースをケース受けにしっかりとセットしてください

アイス・アンド・ウォーターディスペンサー

(モデルによっては付属していません)

- 冷水
- 角氷
- クラッシュアイス(粒氷)



注意



水、または氷を出す際に、壊れやすい容器を使用しないでください。割れたガラスでけがをすることがあります。

ディスペンサーの注出口に手や指を入れしないでください。
破砕刃により重傷を負う危険があります。

i アイス・アンド・ウォーターディスペンサーは、機器の電源を入れ、水道に接続していないと作動しません。

ディスペンサーを使い始める際の注意点

1. 水道に接続した直後は給水管に気泡が残っています。ディスペンサーから気泡が出なくなるまで水を流し続けてください。
2. 最初に出る水(約コップ5杯分)は捨ててください。

飲用水の水質について

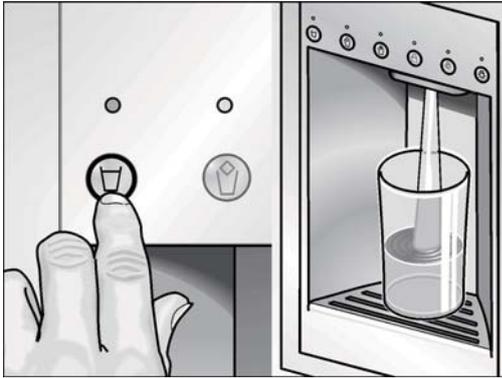
ディスペンサーには水道水を供給してください。水に後味が残る場合は、以下の原因が考えられます。

- ミネラル及び塩素を含有している。
- その水を供給している水道管または接続管の成分が混入している。
- その水自体が新鮮ではない。
長期間ディスペンサーを使用しなかった場合、中に溜まった水が古くなり異常な味がすることがあります。そのため再びご使用になる際は最初にディスペンサーから5リットル程水を出し、古くなった水を捨ててください。

i 機器に装備されているウォーターフィルターにより、水道水に含まれる微粒子を除去することができますが、バクテリアや病原菌を除去することはできません。

冷水を出す

- コップ等の容器をドリッププレート(コップ受け)に置いてください。



- 給水のボタンを押して下さい。ボタンを離すと給水が止まります。

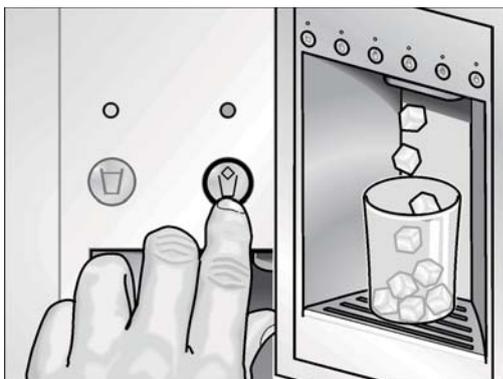
ディスペンサーから給水される水は一般的に美味しいとされる温度に冷やされています。さらに冷えた水がご希望の場合は、コップに氷を入れて調節してください。

氷を出す：

⚠ 注意 ⚠

15分の間に3分以上連続して氷を出し続けしないでください。機器が損傷する恐れがあります！
再び氷を出す場合は、数分待ってから出すようにしてください。

- コップ等の容器をドリッププレート(コップ受け)に置いてください。



- 角氷のボタンを押してください。ボタンを離すと氷の供給が止まります。

i 容器がいっぱいになる前にボタンを離してください。水があふれてこぼれてしまったり、氷の供給口を塞いでしまったりする恐れがあります。

ウォーターフィルターについて

⚠ 注意 ⚠

重病の発症や死亡事故を防ぐために、微生物学的また科学的に安全でない水や、適切な消毒処理等がされていない水は使用しないでください。

ウォーターフィルターの交換

⚠ 注意 ⚠

新しいウォーターフィルターに交換した場合：

- 交換後は毎回、アイスメーカーのスイッチを入れてから、24時間以内に製氷された氷は使用しないでください。
- 長期間貯蔵していた氷は破棄して下さい。また、その後24時間以内に製氷された氷も破棄してください。
- 数週間から数ヶ月間フリーザー又はアイスメーカーをほとんど使用しなかった場合や、氷の味やにおいにおいて異常が認められる場合はウォーターフィルターを交換してください。
- 装置内部に閉じ込められて圧縮された空気が原因で、水やカートリッジが飛び出る場合があります。ウォーターフィルターを取り外す際は注意してください。
- ウォーターフィルターは少なくとも6ヶ月毎に交換してください。

ディスプレイ左下に“FILTER”が表示された場合：

ウォーターフィルターの交換時期が近づいていることを表しています。
新しい専用のウォーターフィルターをご注文ください。
専用のウォーターフィルターのご購入は機器の販売店またはサービス店までお問い合わせください。

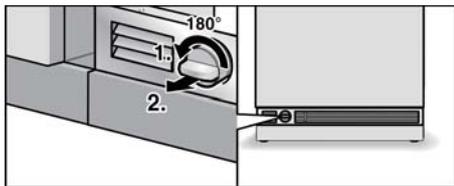
ディスプレイに以下のシンボルが表示された場合：



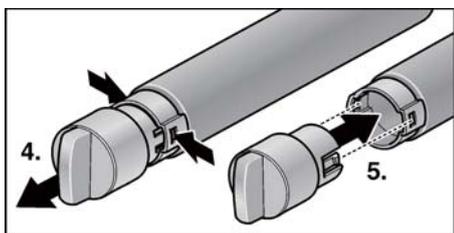
直ちにウォーターフィルターの交換を行ってください。

ウォーターフィルターの交換方法

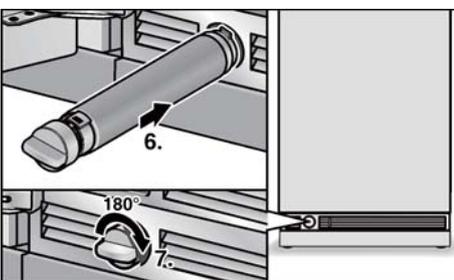
1. 機器下部にあるフィルターキャップを反時計回りに90度から180度回してください。
2. フィルターを引き抜いて取り外してください。



3. 新しいフィルターカートリッジをパッケージから取り出し、保護キャップを取り外してください。
4. 使用済みのフィルターからキャップを取り外してください
5. キャップを新しいフィルターカートリッジに押し込んでください。

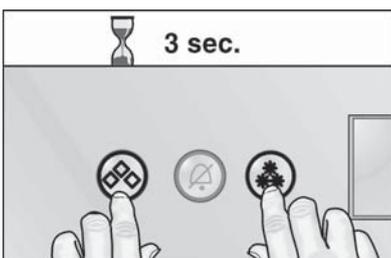


6. キャップを取り付けた新しいフィルターカートリッジを水平にしてフィルター装着部の一番奥まで押し込んでください。
7. フィルターカートリッジをキャップが水平になる位置までゆっくり時計回りに90度から180度回してください。



■ 「FILTER」のシンボル表示のリセット方法

スーパーフリージング入/切ボタンとアイスメーカー 入/切ボタンを同時に3秒間押してください。

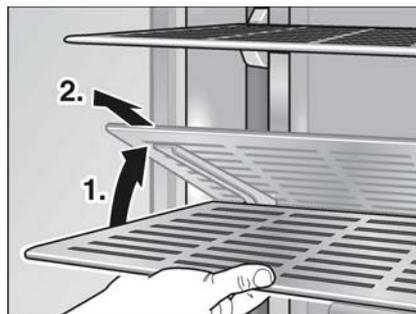


- i** 「FILTER」のシンボル表示をリセットしないと、次回のフィルター交換時期に「FILTER」シンボルが表示されなくなります。
毎回フィルターを交換した後はリセットを行なってください。

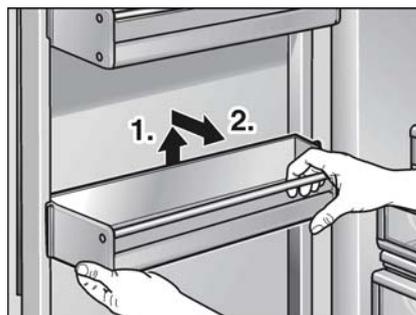
庫内レイアウトの変更

庫内シェルフやドアラックなどのレイアウトを変更することができます。

■ シェルフ

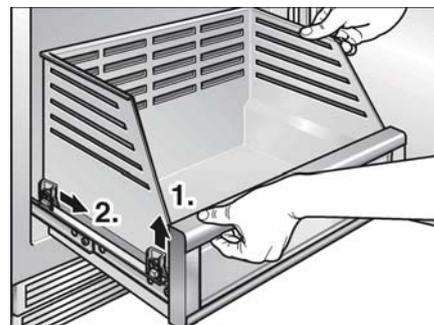


■ ドアラック

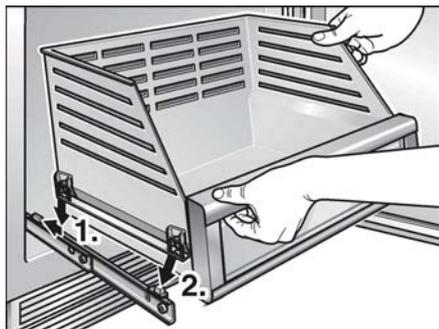


■ 引き出し式ストッカー

庫内の引き出し式ストッカーは、お掃除の際取外することができます。



引き出し式ストッカーを少し持ち上げて取り出してください。



ストッカーを再び取り付ける際は、前部を少し持ち上げてレールに押し入れてください。
そして、ストッカーを上を持ち上げてから中へスライドさせてください。

■ アイスストッカー (RF 463 703)



注意



必ずアイスメーカーのスイッチを切ってから、アイスストッカーを取り外してください。

氷が満杯の時は、たいへん重いのでご注意ください。(満杯時の水量:3kg)

電源の切り方

□ 電源ボタンを押してください。

i 2週間以上機器の電源を切る場合は、ウォーターフィルターを取り外してください。
そして再び機器の電源を入れる前に、新しいウォーターフィルターを取り付けてください。
P.14「ウォーターフィルターの交換方法」をご覧ください

■ 長期間機器を使用しない場合には:

1. 機器への給水を止めてください。
2. 機器の電源は、機器への給水を止めてから数時間経過させた後に切ってください。
3. ウォーターフィルターを取り外して破棄してください。
フィルターキャップは新しいウォーターフィルターを取り付ける際に必要となりますので、保管しておいてください。
機器から全ての食品を取り出してください。
4. プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。
5. アイスストッカーに入っている氷を捨てて空にしてください。
6. 庫内の掃除をしてください。P.14「お手入れについて」をご覧ください。
7. 臭いを防ぐために、ドアは開けたままにしておいてください。

自動霜取り機能

この冷凍庫は、自動で霜取りを行います。

お手入れについて



警告



感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。



警告



けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください:

- お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
- 庫内灯及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
- 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
- シェルフやケース等を食洗機で洗わないでください。歪みが生じる恐れがあります。

お手入れ方法

1. お手入れを始める前に必ず電源ボタンを押して電源を切ってください。
2. 電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落としてください。
3. 冷凍している食品を取り出しアイスボックスなどで保冷してください。
4. 汚れは、少量の食器用洗剤を溶かしたお湯で絞った柔らかい布巾を使って拭いてください。
庫内灯及びコントロールパネルには水が掛からないようにしてください。
5. シェルフ及びケース等は温かい石鹼液で洗った後、真水ですすいでください。
6. 頑固な汚れは、プラスチック製の柔らかいブラシで注意深く取り除いてください。
7. しみになるのを防ぐためシェルフ及びケース等は洗った後、すぐに柔らかい布でから拭きしてください。
8. 前面の下部にある換気口をチェックし、小さいブラシでゴミやホコリを取り除いてください。
9. ドアシールの掃除には水以外は使用しないでください。
掃除終了後はドアシールを完全に乾かしてください。
10. お手入れが終了したら、電源ボタンを押して電源を入れてください。

庫内パーツ

シェルフやドアラックなど庫内の収納のためのパーツは、すべてお手入れの際取り外すことができます。

アイスストッカーのお手入れ

氷は長時間使用しないで放置すると、小さくなり、異臭が付き、それぞれがくっついてかたまりになってしまいます。このような状態を防ぐために、定期的にアイスストッカーの掃除をする必要があります。



警告

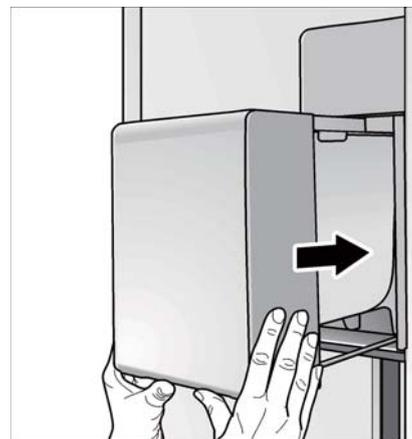


氷が満杯の時は、たいへん重いのでご注意ください。(満杯時の水量:3kg)

1. アイスストッカーを取り外してください。



2. 氷を捨てて空にし、ぬるま湯で洗ってください。
3. きれいに洗った後は、アイスストッカーと金属製のスクリュー(氷を攪拌したりディスペンサーから取り出す時に回転する)は、新しい氷がそれらに凍りつかないように水分を完全に拭き取ってください。
4. アイスストッカーを固定されるまで押し込んでください。
もしきちんと固定されていないと、金属製のスクリューが正常に動かなくなります。



においが気になる時

庫内のにおいが気になる時は：

1. 電源ボタンを押して、機器の電源を切ってください
2. 庫内の食品を全て外に出してください。
3. P.15「お手入れについて」をご覧ください。
4. 庫内で使用していた食品容器を全てきれいに洗ってください。
5. においの強い食品は、においが漏れるのを防ぐため、密封容器に入れてください。
6. 電源ボタンを押して、再び機器の電源を入れてください
7. 食品を庫内に戻してください。
8. 24時間後に庫内ににおいが生じていないかチェックしてください。

しつこいにおいを取り除くには：

1. 電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。
2. 庫内の食品を全て外へ出してください。
シェルフ及びケース等を取り外してください。
3. 丸めてしわをたくさん寄せた新聞紙を広げて、庫内に敷き詰めてください。
(雑誌等の紙は使用しないでください。)
4. 敷き詰めた新聞紙の上に、炭をいくつか置いてください
5. ドアを閉め、1～2日間ドアを閉じたままにしておいてください。

庫内灯(LED)

庫内灯はメンテナンスフリーのLEDを採用しています。

LED球の交換は、カスタマーサービスか技術者に依頼してください。

省エネのコツ

- 機器を乾燥した換気の良い場所に設置してください。直射日光の当たる場所や熱源(暖房器具や調理器具)の近くには設置しないでください。設置する必要がある場合、断熱材を用いてください。
- 温かい食品、及び飲み物は冷凍庫に入れる前に十分冷ましてください。
- 冷凍された食品を解凍する場合は、冷蔵庫に入れて行ってください。冷凍された食品の解凍を行うと同時に、庫内の他の食品を冷やすこともできます。
- 庫内の温度を上げないために、冷凍庫のドアの開閉はできるだけ素早く行ってください。

運転音・雑音について

通常の運転音

- ゴロゴロという断続音：
冷凍庫の通常音です。空気再循環システム内のファン作動時に発生する音です。
- ブクブク、ブーン、ゴボゴボという音：
冷凍庫の冷媒がチューブを流れる時に発生する音です。
- クリック音：
モーターのスイッチの入切の際に生じる音です。
- ガラガラという音：
氷が貯氷ケースに落ちる時に発生する音です。
- 回転音：
氷どうしの結合を防ぐため、周期的に貯氷ケース内の攪拌機能(メタルロッド)が回転します。その際に発生する音です。

簡単に解消できる雑音

- 機器が水平になっていないために発生している音：
アルコール水準器を用いて機器を水平にしてください。高さ調節脚を使うか、下に何かを敷いて高さを調節してください。
- 引き出し、ラック、シェルフが振動している音：
取り外し可能なパーツを全て確認してください。必要であれば、一度取り外してから再度取り付けてください。
- 容器やボトルどうしがぶつかる音：
容器やボトルどうしが接触しないように離して置いてください。

故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

フリーザー

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。	機器のスイッチが入っていない。	電源ボタン①を押してください。
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを入れてください。
	電源プラグがきちんと差し込まれていない。	電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください。
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	ドアを頻繁に開け閉めしている。	必要時以外はドアを開けないでください。
	給排気口が塞がれている。	給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてください。
	食品が大量に入っている。	スーパーフリージングを起動させてください。
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内灯スイッチが故障している。	庫内灯スイッチがきちんと作動するか確認してください。
ディスプレイに“E.”が表示される	機器に不具合が発生しています。	カスタマーサービスに連絡してください。
ディスプレイに “LOWPO WER”が表示される。	電圧が下がっている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。
ディスプレイに “HIGHV OLT”が表示される。	電圧が上がり過ぎている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。

アイスメーカー/ディスペンサー

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
氷は出るが、水が出ない。	機器が故障しています。	カスタマーサービスに連絡してください。
アイスメーカーが作動しない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。(P.12をご覧ください。)
	アイスメーカーが電源に接続されていない。	カスタマーサービスに連絡してください。
	アイスメーカーに水が供給されていない。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
水も氷も出ない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。(P.12をご覧ください。)
	チャイルドロックがかかっている。	チャイルドロックを解除してください。
	冷凍庫のスイッチとアイスメーカーのスイッチをいれてから時間が経っていない。	製氷機能が働き始めるまで、おおよそ24時間かかります。
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。使用水圧範囲は、25～120p.s.i.(1.72～8.25bar)です。
	ウォーターフィルターが破損しているか交換が必要。	ウォーターフィルターを交換してください。
アイスメーカーの製氷量が十分でない。 また製氷された氷の形が良くない。	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。使用水圧範囲は、25～120p.s.i.(1.72～8.25bar)です。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
	ウォーターフィルターが破損しているか交換が必要。	ウォーターフィルターを交換してください。

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
アイスメーカーがまったく製氷しない。	アイスメーカーのスイッチがオフになっている	コントロールパネルのアイスメーカーのスイッチを入れてください。
	水が供給されていない。	設置業者あるいは所轄の水道局に連絡してください。
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。 使用水圧範囲は、25～120p.s.i(1.72～.25bar)です。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。設定温度が高い場合は温度を下げてください。
	アイスストッカーが正しい位置に置かれていない。	アイスストッカーを正しい位置にセットし直してください。
不適切な水道バルブが設置されている。		セルフタッピングバルブと、3/16インチ(4.76mm)のサドルバルブのため水圧が下がり、最終的にバルブを塞いでしまう場合があります。 誤った設置、または水道接続等に起因する損害に関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。
ディスペンサーの照明が点灯しない。	スイッチが切れている。	ディスペンサーコントロールパネルのスイッチを押してください。
	電球に欠陥がある。	庫内灯(LED)をご覧ください。
氷のおい、または味に異常がある。	長時間保存していたために、においがついて味が損なわれた。	古い氷は廃棄してください。 氷を頻繁に使ってください。
	アイスストッカーが汚れている。	アイスストッカーを空にして洗ってください。
	密封されていない容器に入れられた食品の臭いが氷に移ってしまった。	においの強い食品が密封されているか確認してください。
	庫内が汚れている。	P.12「においが気になる時」をご覧ください。

アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.18「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

に書かれている内容をお調べになって下さい。それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝え下されば、よりスムーズな対応が可能になります

ので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

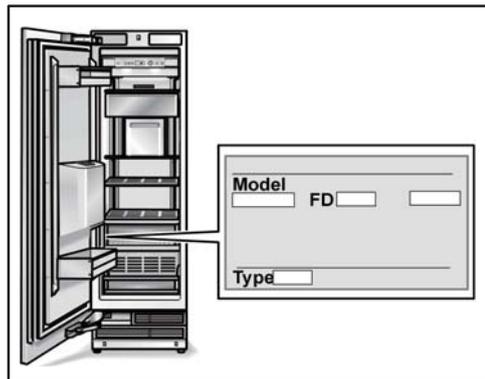
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

保証期間について

この冷凍庫には保証書がついています。

保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)

保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷凍庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ビリビリと電気を感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある

補修用性能部品

補修用性能部品の保有期間：9年間

当社では、この冷凍庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後9年間保存しています。

使用を中止してください。

このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。
そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

仕様

製品名	ビルトイン冷凍庫	庫内容量	294L
型式	RF463	温度設定範囲	-14℃～-23℃
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W603×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W610×D610×H2134
消費電力	592W	本体重量	166kg
消費電力量	590kWh	作動給水圧	1.72bar～8.25bar

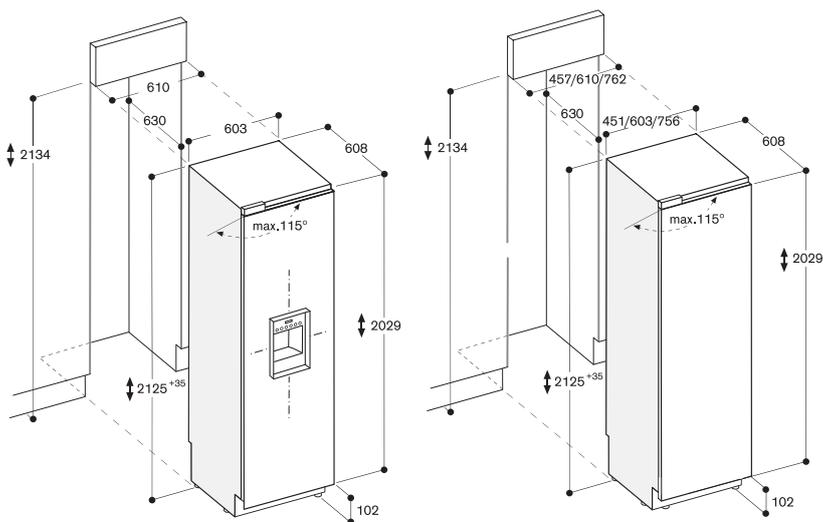
製品名	ビルトイン冷凍庫	庫内容量	321L
型式	RF461	温度設定範囲	-14℃～-23℃
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W603×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W610×D610×H2134
消費電力	421W	本体重量	158kg-
消費電力量	540kWh	作動給水圧	1.72bar～8.25bar

製品名	ビルトイン冷凍庫	庫内容量	421L
型式	RF471	温度設定範囲	-14℃～-23℃
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W756×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W762×D610×H2134
消費電力	501W	本体重量	182kg
消費電力量	650kWh	作動給水圧	1.72bar～8.25bar

製品名	ビルトイン冷凍庫	庫内容量	222L
型式	RF411	温度設定範囲	-14℃～-23℃
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W451×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W457×D610×H2134
消費電力	366W	本体重量	129kg
消費電力量	470kWh	作動給水圧	1.72bar～8.25bar

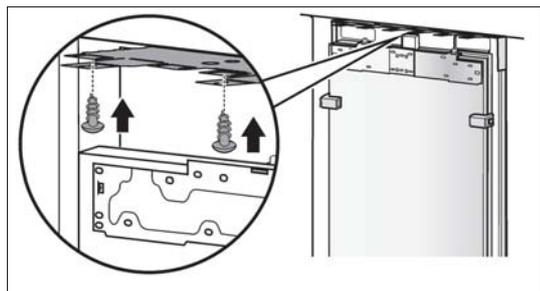
設置について

- 冷凍庫の設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3ミリになるように設置してください。

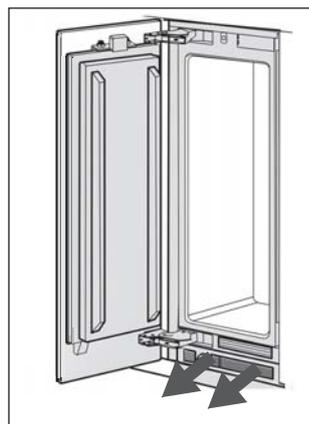


- 電源コンセントおよび止水栓は本体を設置した状態でも、プラグの抜き差し・止水栓の操作が容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。
- 使用する水道水が飲料水の規定を満たしているかを確認してください。

- 本体の固定は、冷凍庫前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用して必ずしっかり固定してください。



- 本体前面下部の放熱スペースをふさがらないでください。



廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことが求められています。

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒104-0066

東京都港区東麻布1-8-4

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU